

報告事項【平成27年度事業報告について】

平成27年度 とうほく自動車産業集積連携会議 事業報告

「とうほく自動車関連産業振興ビジョン～東北復興に向けた更なる自動車産業の振興に向けて～」の戦略に基づいた取組み

1 【戦略Ⅰ】幅広い分野の企業集積

■関連企業の進出促進

・知事が連携したトップセールス

トヨタグループ向け展示商談会の開催に併せて、平成28年2月に新潟県や北海道を含めた8道県の知事等がトヨタ自動車(株)本社を訪問し、小平副社長、伊地知副社長、トヨタ自動車東日本(株)の白根社長など同社の幹部と懇談しました。

自動車関連産業の一大拠点化に向けた「とうほく」の連携した取組みについてアピールしました。

・リーフレット作成等によるPR

○ 当連携会議の紹介リーフレットを作成したほか、東北企業マップや各県企業ガイド等を活用して、東北の自動車関連産業集積に向けた取組みや東北地域の企業に関する情報を、展示商談会等の場などで域内外に広くPRしました。

○ 東北7県の自動車関連産業集積に向けた取組みを、中京地区等へPRするため、新聞に広告記事等を掲載しました。



当連携会議の紹介リーフレット

中部経済新聞：平成28年1月28日付け「東北自動車産業」特集

商談会開催及び当連携会議のPR広告等を掲載

中部経済新聞：平成28年2月2日付け「展示商談会」開催広告掲載



中部経済新聞：平成28年1月28日付け「東北自動車産業」特集



中部経済新聞：平成28年2月2日付け
「展示商談会」開催広告掲載

・東北域外との連携

■アイシン北海道「工場見学、部品・治工具等説明会」

◇と き：平成27年11月17日（火）

◇ところ：アイシン北海道(株)（北海道苫小牧市）◇参加者：62名

アイシン北海道(株)の工場見学会及び部品・治工具等説明会に東北各県の企業・機関が参加しました。

また、説明会終了後にはアイシン北海道(株)や道内の企業と懇談会を行い、交流を深めました。



■地場企業の参入促進

・展示商談会の開催、参加

■とうほく・北海道 新技術・新工法展示商談会 ※新潟、北海道を含め8道県で開催

◇と き：平成28年2月4日（木）～5日（金）

◇ところ：トヨタ自動車本社 本館ホール（愛知県豊田市）

◇出展企業等：103社 ◇来場者：2,607名

トヨタ自動車(株)及びトヨタグループに対して、具体的取引や協力関係の構築を図るため、東北7県及び北海道の企業の持つ新技術や新工法等を提案・PRしました。

H26年度から新潟、北海道を含めた8道県で開催しており、今年度は期間中2日間で2,607名の方にご来場いただくなど、東北や北海道の企業が持つ技術に対する関心の高さがうかがわれました。



トヨタ自動車株式会社の小平副社長からは「新しい技術の展示がたくさんあり、見足りなかった」とのコメントをいただきました。

※ 当連携会議としては、平成18年度開催の「いわて・みやぎ・やまがた新技術・新工法展示商談会」から数えて10回目のトヨタグループ向け技術展示商談会となりました。

◆商談結果（平成28年2月末現在）

商談成立 15件 試作依頼 33件 見積・図面依頼検討 67件 後日企業訪問等 390件

◆出展企業等（道県別、ブース順）

北海道：(株)セコニック電子 函館事業所、京浜精密工業(株) 北海道工場、佐藤鋳工(株)、エア・ウォーター(株) 北海道支社、(株)FJコンポジット、(株)カメラ、(株)太田精器、アーク・システム・ソリューションズ(株)、(株)エクスプローラ、クリロン化成(株)、札幌エレクトロプレイティング工業(株)、寿産業(株)、北海道発EV研究開発・利活用プロジェクト

青森：(株)アドバネクス 青森工場、(有)クドウ電子、(株)青森テクニ、(株)ソルテック、日本パルスモーター(株) 岩木工場、テストデータシステム(株)、(株)フォルテ、(株)抗菌研究所

岩手：ゆわて吉田工業(株)、吉川化成(株)、(株)ミクニ、日立オートモティブシステムズハイキャスト(株)、(株)ミスズ工業、京浜光膜工業(株) 岩手工場、(株)トーノ精密、(株)東亜電化、(株)サンアイ精機、(株)多加良製作所 岩手工場、(有)サワ、リコーインダストリアルソリューションズ(株)、(有)日三エンジニアリング、(株)テクノアート、(株)大武・ルート工業、(株)信興テクノミスト、(地独)岩手県工業技術センター

宮城：匠ソリューションズ(株)、日本ファインセラミックス(株)、(株)堀尾製作所、岩機ダイカスト工業(株)、(株)ウチダ、清水建設工業(株)、(株)ケディカ、日本パーカライジング(株)、大研工業(株)、ミナト精工、八十島プロシード(株)、バイスリープロジェクト(株)、(株)デザインココ、宮城県産業技術総合センター/ジーエヌエス(有)、(大)東北大学、(株)エムジー

秋田：秋田オイルシール(株)、(株)クラウン精密 秋田工場、東京端一(株)、三菱マテリアル電子化成(株)、(有)アイハラ、協和精工(株)、インスペック(株)、(株)NEOMAX マテリアル 秋田工場、秋田県産業技術センター

山形：スズモト(株)、TPR工業(株)、(株)庄内ヨロズ/(株)ヨロズエンジニアリング、(株)山本製作所、(株)ソルテック、(株)三ツ矢、(株)新庄エレメックス、(株)IMUZAK、(株)IBUKI

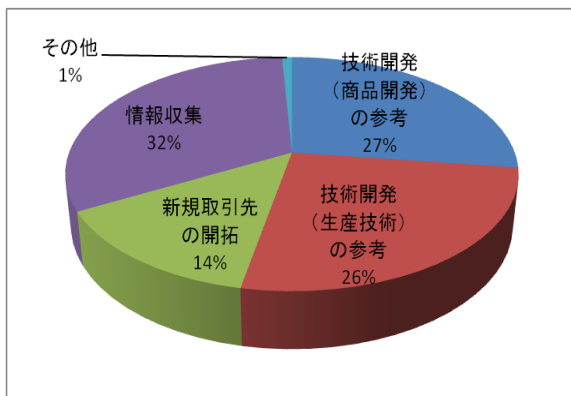
福島：東レプラスチック精工(株)、(株)朝日ラバー、大塚ポリテック(株)、北芝電機(株)、(株)会津工場、(株)会津技研、倉敷レーザー(株) 東北事業所、松本機械工業(株)、福島サンケン(株)、中央精機(株) 白河工場、東北リズム/リズム時計工業(株)/リズム協伸(株)

新潟：KYBトロンデュール(株)、セイデンテクノ(株)、(有)山泰鋳工所、(株)テック長沢、(株)丸富五十嵐製作所、JFE精密(株)、(株)山口製作所、(株)ハシモト、清水工業(株)、フジイコーポレーション(株)、山崎工業(株)、サンアロー(株) 新潟工場、(株)WELCON、(株)A-TRAD、共栄エンジニアリング(株)

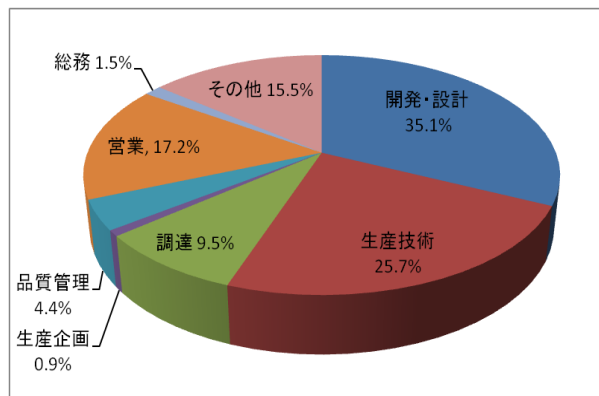
以上、103企業・団体

【来場者アンケート結果】 回答率 37.1% (n=968)

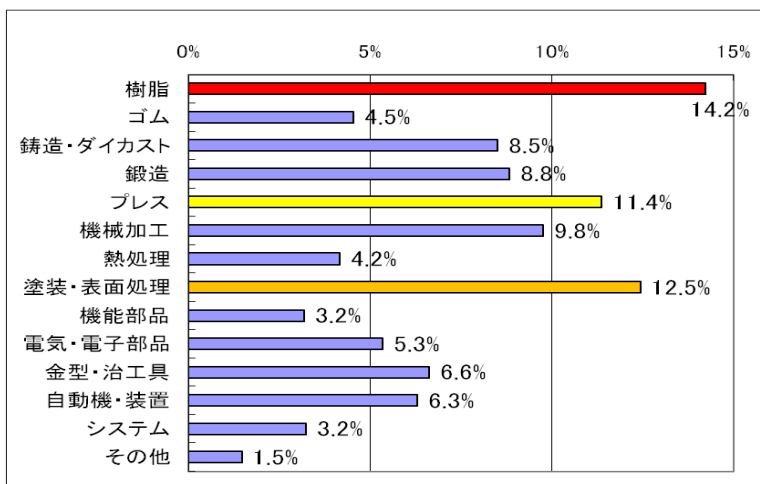
■来場の目的



■来場者の担当分野



■興味のある業種・分野 (複数回答)

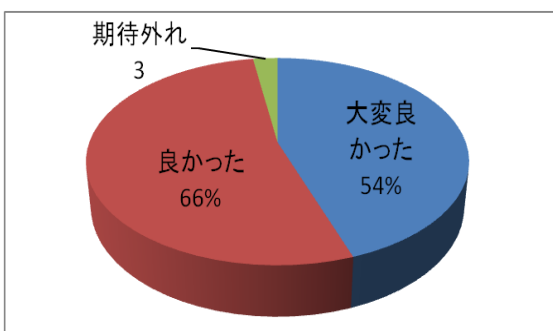


※多くの出展企業が、来場していただいた自動車関連メーカーの方々と「意見交換できた」、「ヒントを得た」と回答。

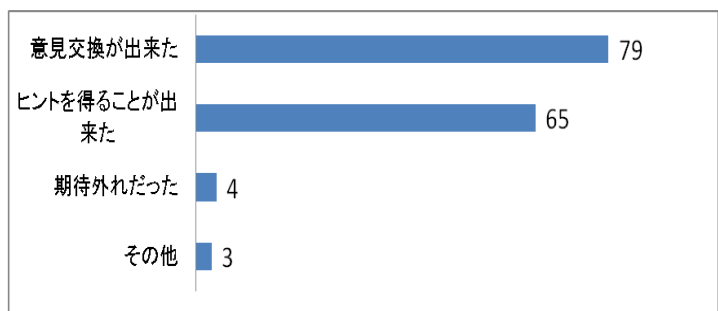
翌年以降の商談会についても、出展を望む声が多い。

【出展者アンケート結果】

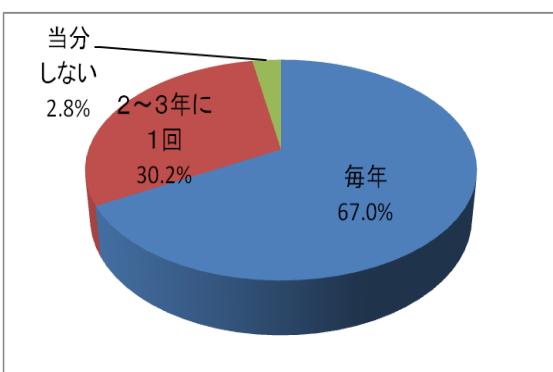
■出展の感想



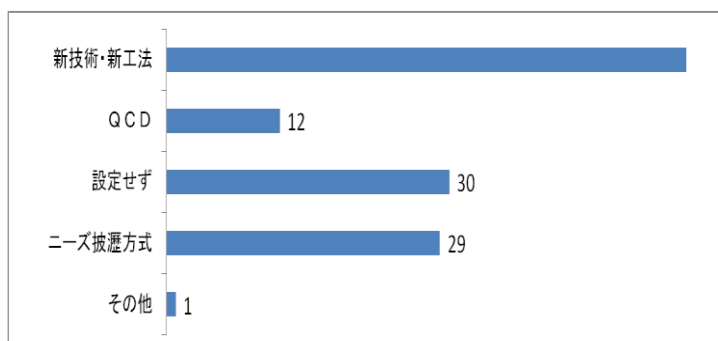
■来場者の反応 (複数回答)



■今後の出展希望



■開催テーマ (複数回答)



・ホームページやメーリングリストによる情報発信

当連携会議ホームページ（各県協議会へのポータルサイト）や各県協議会会員向けメーリングリスト等を通じて、各種支援制度の紹介やセミナー・展示商談会の開催案内等の情報提供を行いました。

【ホームページアドレス】

<http://www5.pref.iwate.jp/~hp0405/tohokucar/>



とうほく自動車産業集積連携会議HP

■企業間交流・連携の促進

・とうほく連携会議総会・講演会等

■とうほく自動車産業集積連携会議 平成27年度総会・講演会

と き：平成27年7月13日（月）

ところ：ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウイング 4階 メトロポリタンホール

参加者：約200名

講 演：『デンソーのモノづくりの取組み

～地球環境の改善と安心安全な社会を目指して～』

株式会社デンソー 取締役会長 加藤 宣明 氏

平成27年度の総会・講演会は盛岡市で開催しました。

総会では、「とうほく自動車産業集積連携会議」としての平成26年度実績報告のほか、役員改選や、平成27年度事業計画について承認されました。

総会終了後には、株式会社デンソー取締役会長 加藤 宣明 氏をお招きし、「デンソーのモノづくりの取組み～地球環境の改善と安心安全な社会を目指して～」と題し、デンソーモノづくりの方向性や、地球環境の改善と安心安全な社会の実現に向けた技術開発、東北地域への期待等についてご講演いただきました。



2 【戦略Ⅱ】競争力のある生産拠点

■設計開発機能の強化

・セミナー、勉強会等の開催

■アクア部品技術研修

◇と き：平成27年6月11日（木）～平成27年11月19日（木）【8編13日間】

◇ところ：宮城県産業技術総合センター（仙台市）

◇参加者：36社53名

トヨタ自動車東日本(株)で生産されているコンパクトハイブリッド車「アクア」を活用し、エンジン、ハイブリッド、ボディの3分野について各部品の分解を通して要求性能等を理解するとともに、次期モデルをにらんだ製品開発のきっかけ作りを目指した研修会を開催しました。

研修には、東北7県内に事業所を有する自動車関連企業が参加し、企業のターゲット部品の明確化や参入意欲の醸成を図りました。



上記のほか、次世代自動車や今後東北で生産拡大が見込まれる分野（エンジン、ハイブリッド部品等）への参入促進を目的としたセミナー・研究会等が各県で開催されました。

各県において開催された自動車関連セミナーのうち、主なものを紹介します。

○ 青森県

「自動車分解研修 in 八戸」

（平成27年11月10日 八戸市 参加者26名）

「自動車分解研修 in 弘前」

（平成27年11月12日 弘前市 参加者37名）

県内企業による自動車関連産業への参入促進を図るため、トヨタ自動車東日本株式会社からプロフェッショナルパートナーを講師に迎え、自動車のボディ構造や機能部品を中心とした講義及び分解車両を使用した解説などの研修を実施しました。



○ 岩手県

「自動車関連産業参入促進セミナー」

（平成27年9月11日（金） 北上市 参加者107名）

アイシン精機株式会社及びアイシン東北株式会社等にご協力いただき、県内地場企業向けに、自動車産業への参入に係る支援を行いました。セミナー終了後には、個別相談会を開催し、情報提供を行い現調化の推進を図りました。



○ 宮城県

「宮城県自動車関連産業セミナー」

（平成27年10月23日（金） 仙台市 参加者71名）

昨今の自動車業界トレンドや、良品廉価のものづくりを目指すための生産技術等に関する理解を深めるため、自動車部品メーカーとして長年活躍している(株)ケーヒンの上席執行役員 黒木 利浩氏を講師に迎え、自動車産業の動向や同社の取組、同社が求めるサプライヤー等をテーマにご講演いただきました。



○ 秋田県

「工程改善研修会」

（第1回 平成27年11月30日～12月2日 小坂町

第2回 平成28年2月17日～2月19日 大仙市

参加者 計13社 21名）

秋田県工程改善アドバイザーの安齋 義則氏を講師に迎え、企業の現場管理者・現場リーダーを対象に、工程改善の進め方についての講義のほか、実際の製造工程を教材に、グループ毎に現状の分析や改善案の検討を行いました。



○ 山形県

「山形県次世代自動車研究会及び部会活動」

(平成28年2月15日、3月2日 山形市 34企業・機関 76名)

次世代自動車に係る技術動向及び、部品共通化の動向等について学ぶことを目的に一般社団法人日本自動車部品工業会の方を講師に迎え、自動車産業の最新技術動向、中小企業の研究開発事例、モジュール化と部品共通化について、セミナーを実施しました。

また、新技術に関する知識習得を図るため、県内プレス・溶接関連企業等を対象に、自動車メーカー各社が軽量化のために使用比率を高めている、高張力鋼板の先進技術をテーマに金属材料技術分野で部会を開催しました。



○ 福島県

「持続可能なモビリティ社会の実現に向けて」

(平成27年11月10日(火) 郡山市 参加者 計63名)

日産自動車株式会社グローバル技術渉外部 担当部長 圓山博嗣 氏を講師に迎え、ゼロ・エミッション(=CO2の排出をゼロにする)モビリティを実現し、持続可能な社会へとリードするため「人々の生活を豊かに」をビジョンに掲げた日産自動車の新たな戦略を紹介していただきました。

また、日産自動車栃木工場の見学を行うことで、日産自動車求める技術等を学び、次年度に予定している日産商談会に向けて準備を整えました。



○ 新潟県

「自動車構造・機能セミナー」

(平成27年8月4日(火)、5日(水) 新潟市 参加者24名)

宮城県自動車産業振興コーディネーターの萱場 文彦 氏ほかを講師に迎え、アクアの部品・ユニット等の実物を見て触れながら、県内企業が自社技術を活かせる開発要素を検討するセミナーを4テーマに分けて開催しました。



各県協議会が主催するセミナー等は、他県にも情報提供を行うなど、相互参加の機会創出を図りました。

■生産技術の高度化

○ 各県のアドバイザー等による展示商談会出展企業への指導や、取引拡大及び共同受注のための企業連携などに対する指導・支援を行いました。

○ 各県産業支援機関等が相互に情報を融通し、自動車関連企業側のニーズと地域企業側のシーズ等とのマッチングを支援しました。

■提案力の強化

・研修会の開催

展示商談会プレゼンセミナー

【宮城会場】日時：平成27年11月30日 参加企業数：57社

【岩手会場】日時：平成27年12月8日 参加企業数：30社

講師として、宮城県産業技術総合センターの萱場 文彦 氏をお招



きし、「とうほく・北海道 新技術・新工法展示商談会」等の出展者に対して、効果的な提案方法や展示例など、展示商談会の活用方法について実践的なセミナーを開催しました。

3 【戦略Ⅲ】次世代技術の開発拠点

■競争力を高める次世代技術の開発

・各地域の研究開発プロジェクト間の相互連携の促進

東北地域から次世代自動車関連のイノベーションを創出することを目指し、各地域で取り組んでいる研究開発等のプロジェクト相互の交流・連携を促進しました。

【事例】文部科学省地域イノベーション戦略プログラム（岩手県エリア、宮城県エリア）

次世代自動車に係るプロジェクトの推進についてエリア間で連携を図るとともに、東北全域に効果を波及させるため、各エリアで実施するセミナーや企業見学等の機会を活用し、交流を促進しました。

■研究開発の実用化

・東北自動車イノベーション創出会議との連携

東北自動車イノベーション創出会議（東北経済産業局）と連携し、企業や有識者の方から自動車産業全般に係る振興方策等について意見をいただき施策へ反映する取組みを実施しました。同会議は技術開発分科会、人材育成分科会及び産業集積分科会の3分科会と、これらの活動を集約する総合部会で構成され、それぞれの課題等について検討を行いました。

・中東北3県公設試技術連携推進会議（IMY連携会議）

国内生産の第3拠点化に対応した企業支援を目指して、岩手、宮城、山形の各県試験研究機関による共同研究「金属基複合材料の高効率・精密加工」「アルミニウム合金鋳造技術の高度化」等について継続して取り組みました。



4 【戦略Ⅳ】人材の育成・供給拠点

■人材育成の取組み

産学官が連携し、高度化・多様化する自動車産業において求められる知識や技能を有する人材を東北全体で継続的に育成することを目指し、各県で様々な人材育成事業を実施しました。

各県において開催された人材育成事業のうち、主なものを紹介します。

○青森県

「県内小中学生を対象とした企業訪問」

（県内18小中学校 参加者566名 延べ20企業訪問）

小中学生が地域のものづくり企業を訪問し、見学・体験実習や企業の取組取材等を行い、ものづくりの理解を深める企業探究ツアーを実施しました。



○岩手県

「ものづくり産業人材育成セミナー」

（平成28年3月4日（金） 北上市 参加者95名）

企業の採用や人材育成について、県内企業の実例から学ぶとともに、県内の高校新卒採用の現状について学ぶため、セミナーを開催しました。



○ 宮城県

「みやぎカーインテリジェント人材育成センター事業」

(平成27年8月～9月 仙台市ほか 修了者90名)

環境対応や安全性の向上に伴い電子制御化が進む自動車業界において、将来の設計・開発を担う人材の育成を目指し、東北の大学や高専・専門学校の理工系の学生を対象とした講座を開催しました。

自動車業界で活躍している企業のエンジニアなどを講師に、講義・実習を行いました。

また、自動車関連企業で働くイメージを描くことを目的に、工場見学や業界研究セミナーも実施しました。



○ 秋田県

「次世代経営層向けクルマスクール」

(平成27年4～5月、6月18～19日、9月3日参加者7社・7名)

秋田県の自動車産業を担う企業の将来ある若手経営者や経営者候補を対象に、対話形式で個別の課題を抽出する個別指導会、自動車産業で勝ち抜いていくための知識・ノウハウを学ぶ集合研修会、実際の生産現場（大橋鉄工株式会社、トヨタ自動車堤工場）での優れたモノづくり、人づくりを見学する企業訪問を実施しました。その結果、各工程で一人一人のばらつきが判り、それぞれ必要な教育の内容が判った、今までの内容に改善点を加え、試作を活用し問題点を抽出できるようになった等の成果が見られました。



○ 山形県

「生産管理・V A/V E改善研修（経営者・中核技術者コース）」

(平成27年9月～（全5回）山形市 参加者31名)

トヨタ生産方式（TPS）について理論の講義、先進事例の見学や生産現場での実習を通じて学習することにより生産現場の改善を推進し、自動車関連産業に求められる高い生産性や品質を生み出す管理能力、改善提案能力を身につけた管理者・技術者を育成する研修を実施しました。



○ 福島県

「ふくしま工場長育成道場」

(平成27年9月～平成28年2月 福島市ほか 受講企業8社)

製造現場を統括する工場長クラスの生産管理能力や品質管理能力、マネジメント力を向上させ、県内中小企業におけるQCD等の生産プロセス面でのレベルアップを図るため、ゼミや生産現場での実習、先進工場視察等を行いました。



○ 新潟県

「新潟県内企業における工場見学等説明会」

(平成27年12月16日（水） 柏崎市 参加者33名)

東北6県、北海道及び新潟県の企業・機関が参加し、(株)リケン 柏崎事業所の工場を見学するとともに、同社担当者から、安全を体感する模擬装置の実演等を交え、安全への取組も紹介いただきました。

